

《方丈記》

图书基本信息

书名：《方丈記》

13位ISBN编号：9784003010013

10位ISBN编号：4003010019

出版时间：1989-5

出版社：岩波書店

作者：鴨長明

页数：151

译者：市古貞次

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介以及在线试读，请支持正版图书。

更多资源请访问：www.tushu111.com

《方丈記》

内容概要

《方丈記》

作者简介

鴨長明（かもの ちょうめい、1155年（久寿2年） - 1216年7月26日（建保4年閏6月10日））は、平安時代末期から鎌倉時代にかけての日本の歌人、随筆家である。俗名はかものながあきら。賀茂御祖神社の神事を統率する鴨長継の次男として生まれた。俊恵の門下に学び、歌人としても活躍した。望んでいた河合社（ただすのやしる）の禰宜（ねぎ）の地位につくことが叶わず、神職としての出世の道を閉ざされた。後に出家して蓮胤（れんいん）を名乗ったが、一般には俗名を音読みした鴨長明（ちょうめい）として知られている。出家の後、1212年に成立した『方丈記』は和漢混淆文による文芸の祖、日本の三大随筆の一つとして名高い。他に同時期に書かれた歌論書の『無名抄』、説話の『発心集』（1216年以前）、歌集として『鴨長明集』（養和元年1181年）といった作品がある。

《方丈記》

精彩短评

- 1、美
- 2、读你千遍不厌倦
- 3、2011-56
- 4、我其实不是读完，而是听完。而且还是机器人读的声音，就这一点，让我郁闷。我还是看文库吧。
- 5、短小精致。文字让人静心。
- 6、短小精致，觉得比《徒然草》要好。
- 7、很薄的一本，很快翻完了。大和民族特有的恶劣自然条件，造就了他们悲观的生命底色，环境能影响人，关键看你怎么去化解。
- 8、短短的一本书，不仅是闲情逸致的呈现，更是对人生的自省。朝死夕生之常习，恰似泡沫矣。
- 9、ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず。上次看日剧在嘲笑国文老师给学生讲解下二段的变位，突然抖起了腿。可以直接翻译成优美古文的古典，都是很好的。
- 10、看完很久，终于记得收录这本影响很大的散文集，看的当然不是这个版本……豆瓣只有这个，凑合吧。
- 11、比《徒然草》好，文人【...其实是出家人吧】的情怀与智慧。
- 12、今回読み返してみて、あらためて思ったのだが、鴨長明という人は、憎めない。なぜならば、俗世に「未練タラタラ」だからである。確かに表向きは、世は無常だの、俗世は過ぎにくい、などと書いてはいるが、その筆の奥に、そうは言っても世の中を捨てきれない感情（いや、愛情）は、容易に見て取れる。
- 13、这本可以再读。
- 14、嵐にしゃがれ，村尾桑上来的那期，他说会念这本书给小孩做睡前故事。觉得好奇便找来看了。于小小一方天地中，索然独立的清修，读过只觉得身上的秽浊之气都少了几分。可是，如此的超脱，念给小孩子，没关系吗？
- 15、#因为一句话想读一本书#系列之《方丈记》：“东眺白雪，积后消逝，如我心罪孽。”鸭长明似乎是个以不幸为能量的了不起的人呢！期待在未法之世对法悦的阅读。
- 16、一面是对世事无常的悲观叹感 一面又是对变化多端的自然而产生的趣味的由衷赞叹
- 17、「人は何のために生きるのか。」永恒的思索。
- 18、无常，忘或常记？
- 19、闲居的趣味是我人生终极目标。

《方丈記》

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：www.tushu111.com